

採択される英語論文とは

Advanced Robotics Senior Editor

筑波大学

望山 洋

採択される英語論文の特徴

和文誌と同じです。

採択される英語論文の特徴

- 説得力のあるサーベイ。
 - 明確なコントリビューション。
 - コントリビューションをサポートする十分な証拠
 - 整理された論文構成。
- +
- 粘り強さ。(Never Give Up)

当たり前の話であるが、上記要件を満たさないものが少なからず実在
(言うは易し、行うは難し)

説得力のあるサーベイ

- ・最新動向がしっかりと捉えられている
- ・引用文献の位置付けが正確かつ明確。

会議、講演会などでの、日々の情報収集の努力が必要。また、ARを含め、しっかりと論文検索。

明確なコントリビューション

- ・関連文献がしっかりとサーベイされている上で、論文のコントリビューションが明確に示されている。
- ・示されているコントリビューションに価値がある。
- ・コントリビューションを明確にするために、節を設けたり、箇条書きで記載するなど、工夫をしているケースもあり。

会議、講演会などでの、日々の情報収集の努力が必要。また、ARを含め、しっかりと関係論文を読み込む。

コントリビューションのサポートする 十分な証拠

- ・コントリビューションと、実験・シミュレーション等の結果との関係が明確。
- ・実験・シミュレーションの内容と結果が、図やグラフなどを用いて、わかりやすく説明されている。

整理された論文構成

- 構成がシンプル
- 各章のバランスが良い

研究論文のEvolutionary Publishing

※Kog-Meng Lee先生 (Georgia Tech, 元T-Mech Editor-in-Chief) のAIM2015でのプレゼンを参考にしています。

- ・研究発表を積極的に行い、議論を深めながら研究論文を発展させていくプロセス。

- ・例えば、

「Workshopなどでの論文発表」初期のアイデア1~2ページ

→「Conference論文発表」発展版6ページ

→「Journal、Transactionでの論文発表」さらに発展させた最終的なコントリビューション

- ・もちろん、過去の関係論文を引用し、差を明確に述べることは著者の義務。

研究論文を発展させていくプロセスを予め計画することが得策！

AR掲載への道

- RSJ学術講演会に投稿(7月)、発表(9月)
【2ページ】



- IEEE/RSJ IROSに投稿(3月)、発表(10月)
【6ページ】



- Advanced Roboticsに投稿(なるべく早く！)



(修正) ※査読66.7日



Advanced Robotics採択！